6月5日（日）10：00～

第45回住宅デー開催決定

木工教室・包丁とぎ・住宅相談

けんちく

購読料は組合費に含めて毎月徴収

東京土建一般労働組合
西南合同支部
渋谷区幡ケ谷2-18-6
渋　谷　6304―2315
世田谷　3413―3020
目　黒　3719―2741
発行者　伊藤　勝伸
定　価　1部　30円

スッと訪問、楽しく対話、ドバっと加入書

ピースよりもっと平和に原洗碑分会のスリーピース

スムーズな進行をみせる仲澤雄一郎総合司会

4月29日は春の拡大GW行動として9分会37人が参加して組合員・未加入者の訪問に取り組み40人以上の仲間と対話を弾ませました。

行動後、支部に集まり春の拡大出陣式を開催し33人が参加。

はじめに本部組織担当の黒木強さんの講演「目的をもって春の拡大月間を成功させよう」があり東京土建の歴史に学び組織を大きくしてきた仲間の要求と団結は、今も情勢を切り開く粘り強い闘いを続けている。仲間は町場にも野丁場にもまだまだいて、土建の魅力を伝え目黒から産業民主化をすすめようと意思統一しました。

昭和の日にちなんで仲澤雄一郎総合司会のもと、オープニングは岩城道昭副委員長の「拡大してくれるかな?」「いいとも～」でスタート。

各分会の報告はテレホンショッキング風にお友達紹介で進めました。41人の加入書が寄せられ、本部目標76人（3・5％）に到達しました。

春の月間達成が北部さくら、目黒桜、原洗碑、柿の木八雲、みどりの5分会。さらに7％目標達成が原洗碑分会です。

5月30日の拡大打ち上げは八芳園で開催予定。「誰一人取り残さないスたバ拡大」をかかげ全分会達成目指して頑張ります。ダブルピース2200人の実増めざします。

組織担当　堀田祐子

出陣式に加入書を持ち込み
月間達成した柿の木八雲分会

ピカ☆ピカ☆ 1年生

新1年生の神田彩希さん

新小学1年生に支部から黄色い傘をプレゼントしています。目黒桜分会はGW拡大行動で新1年生の神田彩希（さつき）ちゃんに「梅雨の時期も元気に学校に通ってね」と傘をお届けしました。

どけん共済からは新小学1年生と新中学1年生の組合員のお子様に5000円の図書カードをプレゼント！いたします。群会議でご申請お待ちしてます。

青年部の要求
週休二日や自由を掲げ

支部旗を掲げる田邉康裕青年部書記長

5月1日代々木公園で働くものの祭典の第93回メーデー中央大会が開かれた。新型コロナウイルス感染拡大防止のため人数制限を行ってではあるが3年ぶりの開催である。

小畑雅子大会議長はつづくコロナ禍やソ連のウクライナ侵攻による物価高などで取り分け労働者に困難が押し寄せているとして、「命、暮らしを守る政治へと転換させることは一刻の猶予もならない課題だ」と訴えた。

デモ行進では特に戦争のない平和への願いが強く「平和で持続可能な世界を」とまた最低賃金の引き上げや長時間労働の廃止などを強く訴えました。例年のデコレーションカーも実施できなかったが目黒支部では青年部が作ったバンクシー風立て看板を参加者に渡し行進を盛り上げ、青年部書記長の田邉康裕さんは、先頭で支部旗を掲げ平和や格差是正、週休二日や生理の貧困などを声高々に訴えました。全体で約3、000人。支部から30人が参加。

雨の中青年部のプラカードとバンダナを身に付けデモ行進

雑記帳

プーチン大統領は国連憲章違反の軍事侵略を蛮行し、ウクライナの民間人や民間施設への無差別攻撃を行っています。日本各地、全世界そしてロシア内からも「戦争やめろ」の声が高まっています。

私も目黒地域の駅頭宣伝やうたごえ協議会のスタンデングでは「戦争はもういやだ」などの歌で抗議の取り組みを行っています。ロシア大使館宛の「ロシアはウクライナから撤退しろ」というハガキにメッセージが書き込められるものを道行く人たちに配り、憲法9条改憲反対の署名も呼びかけました。今、必要なことは「軍事対軍事」、「核の脅威」ではなく、「ロシアはウクライナ侵略を即時にやめろ」の声でプーチンを包囲し、一日も早く対話と交渉による平和的解決をさせることです。安倍元首相や自民党、維新の会がこの機に乗じて「核共有・9条改憲」を言及していることは、唯一の戦争被爆国日本の政治家として許すことのできない言動です。国際紛争を解決する手段として武力の行使を放棄している「憲法9条」こそが平和的解決の本質です。

（甲）

闘って学び学んで闘う 組織探究の旅2022

組織部合宿「～組織探求の旅2022～」を4月17日(日)・18日(月)の一泊で箱根湯本で行い、組織部・青年部メンバーと本部の密着取材カメラマンの14人が参加しました。

1日目「心をひとつに誰一人取り残さない東京土建」

フォレストアドベンチャーではハーネスをつけ高さ10メートルの森の中でスカイウォークの体験を行いました。

小雨でのスタート、足場が悪い中のスリル感が増し晴天時より楽しめました。

改めてハーネスの安定感、安全性を体感できました。

午後からは本部常任中執千葉一郎さんの講演「労働組合がなぜできたか」を受講しました。

①労働組合運動の起源、②労働組合の使い方、できること③困ったことやりたいことについて、労働組合がなぜできたかのそもそも論から始まり、千葉さんの祐天寺分会時代の体験から学び、柿の木八雲分会で生かされていることなど、魅力ある組織づくりの学習をしました。

部会では聞けない今まで知らなかったことが勉強できました。組合組織の助け合いの給付、そして平和のスローガン。今後の拡大活動に役立てたいです。

2日目「数はチカラ チカラは組織 未来のためにできること」

朝食後、すぐに会議を再開、1日目の講演のおさらいと1人1人が学習で深めたことや各分会のイベントや拡大などにどう仲間を結集させているか、分会運営で悩んでいることなどを発表、交流しました。

他分会の悩み事が聞けて良い経験になった合宿でした。

今回の学習をうけて、今後の東京土建の組織の一員として自分ができることをコツコツと活動していきたいです

夕ご飯を食べながら、仕事の流儀のように「あなたにとって組合とは?」を1人1人発表し、おいしい麦ジュースをたくさん頂きました。

労働組合の起源を学び、日本では江戸時代からあるのに驚きました。平和をスローガンに組織、助け合いと根本的なことも学び今後の拡大活動の時、新加入者の説明の時に生かしたいです。

今までコロナなどがあり、ほかの分会の組合員の方と会う機会がなく、今回の組織部合宿で各専門部会では話せない悩みなどを聞けて、自分の分会にもとても参考になりました。

拡大活動で東京土建目黒支部は、いままで経験できなかったこと(旅行などのレク)を一緒に楽しみましょう。そして一緒に作っていきましょうといえる自信がつきました。

柿の木八雲 横林 誠

フォレストアドベンチャーの参加者

ハーネスをつけてスカイウォーク

取材を受ける仲澤分会長

3年ぶりの1日大会 第65回定期大会

4月24日（日）けんせつプラザ東京にて来賓16人、組合員86人の出席で第65回定期大会を開催しました。コロナ禍で集まりが制限されているなか、他分会の仲間の顔を見て、どんな活動しているのか知りたい。まだコロナが不安なので、縮小時短で開催してほしいなど執行委員会などで議論した結果、みなさまのご協力の元、3年ぶりの1日大会を開催できました。全分会・青年部・萩の会・竹のこ会から報告もあり滑沢な大会となりました。参加者からは「1日大会で充実した討論もできて良かった」「コロナ対策がされていた」「ジャパンを感じた」「浅野青年部長のスーツ姿がかっこよかった」「他分会の組合員の顔が見られて良かった」「午後3時・4時には終わってほしい」など寄せられています。引き続きみなさまの英知を集めて活動を進めていきます。

感染対策を徹底しての開催

笠松浩之組織部長

「仲間の団結で、仕事の平和を願って活動しよう」のスローガンが採択され2022年度がスタートしました。

新役員の紹介（敬称略）

執行委員長・佐藤忍
副委員長・岩城道昭、君塚広一、佐藤豊、佐藤義光、千葉一郎、室井正則
書記長・勝間田康之
書記次長・山本雅人、堀田祐子
常任執行委員・朝倉友美、泉淳、笠松浩之、新村健一、町田新一、山田陽一
選出執行委員・黒瀧隆樹、横林誠
会計監査・荒川正男、小笠原幸雄、田邉純裕
執行委員
北部さくら・中藤志保
目黒中央・仲澤雄一郎
学芸大・日下愛史、高田充浩
目黒桜・岩井正太
不動・髙橋延好
原洗碑・髙岸裕樹、遠矢修
柿の木八雲・澤口貴嗣
みどり・森山祐介、磯貝史郎
月向・竹田剛、齋藤勇太
事業所・宇野誠、伊藤正人
常任執行委員待遇
青年部・浅野和輝
萩の会・藤田早百合
執行委員待遇
青年部・田邉康裕、山口涌也
竹のこ会・今村知芳
萩の会・今井早代
待遇・中田啓一、本宮顕自（日下）

群会議で拡大

みどり分会はこの間、群を通じて組合活動の活性化に結び付いております。

とある群会議では住区センターがコロナ禍で使用できなくなった時も支部会館を借りて行いました。支払いを待っている人や署名をする仲間に「仕事の調子はどう?」「今度土建で学習会あるよ」「拡大月間だからだれか紹介して」など声をかけ続けています。

組合員同士「それなら大工よりタイル屋がいいよ」とか仕事の会話がはずみます。

これが2020年の年末に大きく動き始めます。一人の組合員から紹介したい先輩がいるとのこと。新加入者は入口が肝心と思い、群会議への参加は必須であることを伝え、仕事で遅くなるのであれば一報もらったり、翌月にまとめてもらうなど柔軟な対応をとってきました。

2021年の忘年会ではさらに紹介したい仲間がいると20代の個人事業主を紹介してくれて、2022年4月現在ではひとつの群をまとめて10人以上の所帯になり、分会執行委員にも参加。ここでも加入申込書を持ってくるなど拡大に大きな力を発揮する仲間になってくれました。

昔ながらのやり方は難しいかもしれませんが、大きな可能性につながる組合の原点となる取り組みになるのではないでしょうか。このごろ、東京土建のアナログなやり方を若い人は求めているシステムなのではないかと感じています。仕事のつながりや情報交換が出来て、気楽に人と接することのできる空間は貴重な場です。

来始めたばかりの仲間は、まだまだ組合組織とは何かという事は理解してもらっていないですが、少しづつ教えていって分会で役員を受けてもらえるように育成に頑張ります！

みどり分会　M・Y

相談から加入へ

けせん応援プロジェクト

けせんで木工教室

5月3日～6日、けせん建設職組合、三陸鉄道プロジェクトの取り組みの為に何かしたいという、後継者の人達の提案で、三陸鉄道に中吊り広告をだすことになり、行って来ました。

台風、コロナでここ3年行けてなく、けせん建設職人8人で行って来ました。

現地では、宣伝用の写真、風景三陸鉄道には乗り込んで中吊りの材とけせんの人達との打ち合わせで、岩手の大船渡に復興支援の仲間8人で行って来ました。

台風、コロナでここ3年行けてなく、けせん建設職人8人で行って来ました。

現地では、宣伝用の写真、風景三陸鉄道には乗り込んで中吊りの材とけせんの人達との打ち合わせで、岩手の大船渡に復興支援の仲間8人で行って来ました。

滝観洞での木工教室

苦戦しながらも最後まで自分で作れました

感じ、盛駅では駅長さんにポスターを貼る場所の相談も出来ました、急遽やることになった木工教室では、復興支援を思わせ、子どもたちからいっぱいのキラキラをもらいました。

最終日には、東日本大震災津波伝承館に行きました。

けせん組合の組合長の村上さんは、きれいにはなったけどまだ、見たくないので、入っていないと言われていました。

復興支援という形で始まった繋がりがとても大きく、これからも共に頑張りたいとおもいました。

柿の木八雲

千葉整子

震災当時のまま保存されている旧ユースホステル

ポスタープロジェクト

中吊りや待合室の広告位置を確認する実行委員

応援プロジェクトとして、三陸鉄道に広告を出す車両に乗車し、盛駅を含め6駅で、ざっくばらんなイメージを膨らませるため個々で、写真やビデオを撮りました。ポスター用の撮影は、開運弁天の湯（旧名称：湯屋処まつばら）の第2駐車場スペースを借り、木工の便利イスをけせん組合の人たちに組み立てていただき、作業写真等を撮ることが出来ました。残った木工材は5日に急遽、住田町の滝観洞で場所を借りて、木工教室を開催しました。子どもたちに大好評で、一生懸命にカナヅチを叩いてる姿を見て、けせん組合の方とつながっている実感もでき、また組合のアピールも出来ました。

盛駅発宮古駅行の三陸鉄道車両

現在けせん組合に残っている人たちは6人です。年々年齢も高くなり、若手がおらず、事務所もなく、書記も居なく、厳しい状況です。組合に入る仲間が居なければ、けせん組合も無くなってしまいます。私たち目黒支部は今後もけせん組合を応援していきます。そして更にけせん組合を多くの仲間で大きくなるように協力していきたいです。

北部さくら　岩城道昭

さようなら原発

亀戸中央公園に2300人

「さようなら原発1000万人アクション」が主催する「さようなら原発首都圏集会」は4月16日亀戸中央公園にて開催されました。この日は晴天で2300人の参加者が集まりました。「さようなら原発1000万人アクション」呼びかけ人、鎌田慧さんの開会の挨拶で幕を開け、5つの団体の発表があり、最後は呼びかけ人、落合恵子さんの閉会の挨拶「11年前の春、どれだけの苦しみを味わったか。その苦しみの一つも減らないで来た。この先、環境は変わらないかもしれない。でも、変わらないからやらないも卑怯になる。ちゃんと平和を作ろうよと頑張りましょう。」で幕を閉じました。集会後は会場から錦糸町駅までデモ行進を実施。暑い中、参加した小さいお子さんも無事ゴールまで歩ききりました。2月24日にロシアによるウクライナ侵攻があり、原発が戦争に利用されることを知りました。私たちは改めて原発のある国に住んでいる、脱原発を訴えていかなければならないと実感しました。（奥）

錦糸町駅までのデモ行進に多くの参加者

落合恵子さん

今こそ憲法守ろう

1万5千人が有明へ

日本国憲法施行から75年を迎えた憲法記念日の3日、護憲派の大規模集会が有明防災公園で3年ぶりに開かれ、1万5000人、目黒支部より9人が参加。改憲派がロシアのウクライナ侵攻をきっかけに、戦争放棄をうたう9条の改正論を企てる中、「今こそ憲法を守れ」と声を合わせた。「残念ながら9条は戦後最大の危機を迎えている」と訴えたのは、国会の憲法審査会の傍聴を続ける大江京子弁護士。「市民の尊い犠牲の末、戦争の惨禍を起こさせないと誓い、日本国憲法を定めた。この決意を捨ててしまって良いわけがない」と呼びかけた。9条をなくせば抑止力に頼るしかなくなり、無限の軍拡につながる。9条を守ることが安全保障につながる」集会の参加者たちは、ウクライナ危機に乗じた改憲論議に神経をとがらせた。「『このままでは日本も危ない』と言って危機感をあおるが、戦争になったら犠牲になるのは庶民だ」戦争の悲惨さを味わっている日本だからこそ、「国を守るため」と政府に言われても心に響かない。プーチンのように間違った指導者が出てきても、それを阻止できるのが9条だと思う、戦争の被害だけ学ぶと、被害者になりたくないから武力をという発想になる。今ある戦争を読み解き、止めるための平和学習をしないと意味がない。

国連憲章では「戦争は障害者を作り出す最大の暴力」とある。当たり前の生活を安心に送ることが平和。それと対極にあるのが戦争。

日本がやってきたことの事実を教えて、子どもたちと一緒に考えていく平和教育が大切なことです。

自民党政権は防衛費を倍増させようとしています。しかし、防衛費を増やしたって国民を守ることなど出来ませんし、国民の生活向上には何ら影響しないわけです。その分のお金を福祉や保育などに回すほうが、はるかに国は豊かになるはずです。20世紀後半の日本はこうして豊かになっていったのではなかったのでしょうか？憲法を守るだけではなく、憲法を機能させていくには何が必要か考えを深める集会となりました。

教宣部長　佐藤義光

元山仁士郎さん（左）

沖縄シンポジウム

憲法集会の広場の一角で沖縄を考えるシンポジウムがあり、琉球大学名誉教授の高嶋伸欣さんや県民投票の会元代表の元山仁士郎さんのお話を聞き、沖縄の民意を踏みにじる辺野古の新基地建設の中止を求める連帯を広げようと決意を新たにしました。

沖縄復帰50年、いまだに基地の負担を強いられた沖縄に無関心でいることは、さらに基地強化しアメリカと一体に戦争する国づくりを進める政府と同じです。

多くの人に沖縄のことを自分事として考えてほしいという元山さんは、5月11日から15日まで官邸前や防衛省前などでハンガーストライキで訴えました。

目黒支部も7月3・4・5日に平和ツアー沖縄プロジェクトを3年ぶりに行います。

沖プロ　Y・H

沖縄本土復帰50年

玉城知事　平和で豊かな沖縄に

5月15日、沖縄は本土に復帰し50年を迎えました。沖縄と政府は共同で式典を開催、岸田総理が基地負担の軽減に全力で取り組むことを強調し、玉城知事は平和で豊かな沖縄の実現に向けて取り組むように岸田総理に求めました。また天皇皇后両陛下もオンラインで出席され「沖縄には、今なお、さまざまな課題が残されています。今後若い世代を含め広く国民の沖縄に対する理解が深まることを希望するとともに、豊かな未来が沖縄に築かれることを心から願っています」と述べられました。大戦で多くの尊い命が失われた沖縄において人々は「ぬちどぅたから」（命こそ宝）の思いを深められたと伺っていますが、その後も苦難の道を歩んできた沖縄の人々の歴史に思いを致しつつ、若い世代を含め広く国民の沖縄に対する理解が深まることが大切です。美しい海を始めとする自然に恵まれ、豊かな歴史、伝統、文化を育んできた沖縄は、多くの魅力を有しています。

玉城知事は「沖縄の新たな時代においても沖縄文化の根底に流れるちむぐくる（肝心）を忘れずに努力を重ね次世代に継承し、ちむどんどん（わくわく）するような新しい文化の創造につながるよう取り組みたい」と述べました。

おすすめ映画

「マイスモールランド」

埼玉で暮らすクルド人のサーリャは高校3年生、教師になる夢をかなえるため、コンビニでバイト、学校でも明るくふるまっていたが…。

クルド民族は、トルコ、シリア、イラン、イラクなどにまたがり独立自治を求めている推計3000万人の国を持たない民族。

同級生には生い立ちを隠しドイツ人と言っていた。初めて心を許した颯太にはクルドと明かす。ある日、父の難民申請が認められず、ビザが停止、仮放免となる。仮放免は就労禁止、医療保険もなし、県をまたぐ移動もできない。それまで解体業だった父は、入管に収容され、サーリャと妹・弟が残される。大学進学の推薦も取り消され…。

背景には日本の入管法の人権無視と難民認定の厳しさがある。

ウクライナで難民が注目されるがミャンマーやスリランカなど仮放免中にコロナ禍もあり大変な状況にある方がいることを知ってほしい。

（y）

今月の映画・美術展チケット★

映画
①「シン・ウルトラマン」一般1200円
②「ワン・セカンドワン・セカンド永遠の24フレーム」一般1200円
③「人生ドライブ」一般1200円
④「トップガンマーヴェリック」一般1200円
⑤「犬王」一般1200円
⑥「ゴースト・フリート知られざるシーフード産業の闇」一般1000円
⑦「私だけ聴こえる」一般1200円
⑧「東京2020オリンピックＳＩＤＥ：Ａ　ＳＩＤＥ＊Ｂ」一般1200円
⑨「はい。泳げません」一般1200円
⑩「ＦＬＥＥフリー」一般1200円
⑪「ドラゴンボール超スーパーヒーロー」一般1200円小人600円
⑫「エリザベス女王陛下の微笑み」一般1200円
⑬「鬼が笑う」一般1100円
⑭「ＰＬＡＮ75」一般1200円
⑮「百年と希望」一般1200円
⑯「映画それいけ！アンパンマン　ドロりんとバケ～るカーニバル」
一般1100円小人600円親子ペア券1600円
美術展
①「大映博物館　北斎」サントリー美術館４／16～６／12一般1200円

映画感想

わが青春つきるとも

―伊藤千代子の生涯―

5月8日区民センターの上映会を夫婦で鑑賞し、期待通りで感動しました。社会科学研究会に参加し僅か二四歳で治安維持法により無残に散らされた伊藤千代子の人生。あの時代に「女の人が目覚める時、深い眠りから、男子の催眠術から、そしてまず自己の自己に対する催眠術から目覚める時、どんなに素晴らしい新しい世の中が開かれてくることでしょう。」ここ迄言える女性が日本にいたのです。貪るように勉学と読書に打ち込んだ千代子でした。

世界でジェンダー運動が発展しています。伊藤千代子は日本におけるジェンダー運動の先駆的存在でした。

激しい拷問に遭います。仲間の名を言え！考え方を変えろ！同じく激しい拷問のために彼女の組織の指導者たちは自らの思想を捨て天皇制政府に屈服します。彼女の夫も転向します。夫は彼女に思想を変えさせようとして面会します。しかし彼女は頑張り続け思想は変えませんでしたが「拘禁精神病」と呼ばれる精神障害を病み無念の死を遂げます。

伊藤千代子は戦争に反対し人生をかけて頑張り抜きました。彼女の死は無駄ではありませんでした。天皇制国家は崩され、日本を平和主義、基本的人権の尊重、国民主権の国とする日本国憲法が制定されました。

今日日本国憲法が変えられようとしています。

学芸大　黒澤利時

遊びにきてね　第45回住宅デー　6月5日（10：00～13：00）

分会	会場名	技術技能	包丁	まな板削り
北部さくら	東山公園（東山３－24－23）	木工教室 住宅相談	２丁まで	１枚まで
目黒中央	五本木児童遊園	木工教室 住宅相談	２丁まで	なし
学芸大	鷹番児童遊園	木工教室 住宅相談	なし	なし
目黒桜	大塚山公園	木工教室 住宅相談	１丁まで	１枚まで
不動	不動公園	木工教室 住宅相談	２丁まで	１枚
原洗碑	向原おもだか児童遊園	木工教室 住宅相談	１丁まで	なし
柿の木八雲	八雲住区センター	木工教室 住宅相談	２丁まで	なし
みどり	自治会館（緑が丘１－19－６）	木工教室 住宅相談	２丁まで	なし
月向	向原住区センター	木工教室 住宅相談	２丁まで	なし
事業所	東京土建目黒会館	住宅相談	２丁まで	なし